

9月4日（水） 2024年度秋季リーグ戦第1節1回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東大阪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阪公大	1	4	0	0	0	0	0	0	X	5

東大阪大学(3塁側)

対

大阪公立大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	椎名	2	尽誠学園	3	1	0	
2	一	由井	3	小諸商業	4	0	0	
3	遊	山口	4	大阪体育大学浪商	4	0	0	
4	左	石田麗	4	岐阜第一	3	0	0	
5	指	中尾	3	盛岡大学附属	3	0	0	
6	右	石井	3	山形城北	3	0	0	
7	二	太田	3	神戸第一	3	0	0	
8	捕	濱本	2	大阪電気通信大学	2	0	0	
9	三	杉本	1	ノースアジア大学明桜	3	0	0	
投		山本	4	堺市立堺	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	8	3	0	0	0	28	1	0

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	根来	2	府立生野	4	2	0	
2	遊	疋田	3	広島新庄	2	0	0	
3	右	前田	2	須磨学園	4	2	4	
4	指	中村	4	市立西京	3	0	0	
5	三	石守	3	札幌開成中等教育学校	4	1	0	
6	一	大西	3	長田	3	0	0	
7	左	林	1	大阪明星	2	0	0	
8	二	樋口	3	刈谷	4	2	0	
9	捕	小田竜	3	県立伊丹	4	1	1	
投		片山	2	府立池田	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	4	7	0	2	3	30	8	5

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
山本	8	132	37	30	8	4	7	5	2
合計	8	132	37	30	8	4	7	5	2

【投手成績】

名前	回数	投球数	打者数	打数	被安打	奪三振	四死球	失点	自責点
片山	9	119	31	28	1	8	3	0	0
合計	9	119	31	28	1	8	3	0	0

【戦評】

いよいよ開幕した秋季リーグ戦。

必ずやI部復帰を成し遂げるべく、まずは目の前の1勝を目指し、気持ちを一つに臨みました。

昨季に続き開幕戦の先発を任された片山（生2・府立池田）は初回、持ち前のピッチングで難なく三者凡退に抑え、最高のスタートを切ります。

1回裏、早速試合が動きます。先頭の根来（経2・府立生野）が初球をとらえ安打で出塁すると、盗塁を決め積極的な攻めを見せます。一死とし続く前田（現2・須磨学園）がライトを越える二塁打を打ち、幸先よく1点を先制します。

2回表、片山は先頭打者に四球を与えるもその後連続三振を奪い、最後は内野フライで打ち取ります。

2回裏、一死から林（工1・大阪明星）が四球で出塁すると、続く樋口（工3・刈谷）の安打で得点のチャンスとなります。さらに続く小田竜（工3・県立伊丹）も安打を放つと、相手の失策も絡み1点を追加します。ここから内野ゴロ、四球により二死満塁とすると、続く前田が一塁線へ痛烈な当たりを見せ二塁打となり、一気に3点を奪いさらにリードを広げます。

片山は3～5回を三者凡退に抑え、落ち着いた好投を続けます。

序盤に大きなリードを得た打線ですが、3～5回では、四球での出塁はあるも得点には繋がりません。

6回表、片山は先頭に四球を与えると、一死としてから再び四球を与え、一死一二塁のピンチを迎えます。続く内野ゴロで二三塁となりますが、最後は外野フライで打ち取り反撃を許しません。

6回裏、二死から根来が安打を放つとすぐさま本日3つ目の盗塁を決め、開幕から盗塁王の頭角を現します。続く疋田（工3・広島新庄）が四球を選び、好調の前田に回します。初球をとらえ良い当たりかと思われましたが、ここはライナーで追加点とはなりません。

7・8回の表も片山は三者凡退に抑え、セカンド樋口のファインプレーも見られるなど、最後まで集中が続きます。

7・8回の攻撃は、それぞれ一死から石守（経3・札幌開成中等教育学校）が安打、樋口が二塁打を打ち追加点のチャンスを作りますが、得点には繋がらず、最後を片山に託します。

後は守るだけの9回表、片山は先頭に本日初の安打を許しますが、その後テンポ良く3人を打ち取り試合終了。5－0で勝利いたしました。